

KIIS TOPICS

1998 年開学時から本
学では、学生 1 人 1 台
のノートパソコン所有
を義務づけてきました。

画像は、開学時に本
学が推薦指定したノー
トパソコンです。当時
のスペックは、
CPU:MMX Pentium
166MHz
メモリ：32MB
HD：2GB
OS:Windows95
でした。

8 月のオープンキャン
パスでは、
1998-2019 の歴代パソ
コン全 22 台を並べてみ
ました。



今年の情報ネットワーク学科のキーワードはデータサイエンス



経済産業省の調査結果によると、「普及が進むクラウドコンピューティングのほか、ビッグデータやIoT（Internet of Things）、人工知能等のIT関連分野において近年高い注目を集めている先端的な技術・サービス（本調査では「先端IT技術」という。）は、今後の産業界を変革する大きな可能性を有していると考えられており、今後のIT関連市場の拡大・成長の鍵を握るキーワードとしてきわめて重要である。」とあります。また、データサイエンティストのような人材は2020年時点で約48,000人不足することとなり、求人も急増しているようです。情報は、今後不足が予想される分野を意識して、今年度から情報ネットワーク学科にデータサイエンスコースを設置しました。

7月のオープンキャンパスでは、情報ネットワーク学科の大浦教授による「データサイエンスとは何か？」というテーマで模擬講義を実施しました。

活用事例（緊急避難システム編、コンビニのマーケティング編、カーナビ編）による具体的な説明があり、今後データを活用できる人材がどんどん必要となっていくとのこと。また、日本ではまだ聞けない言葉ですが、アメリカではデータを分析する専門家のことをデータサイエンティストと呼んでいるようです。

このデータサイエンティストに求められるスキルの3大要素は、

- (1)データの処理（コンピュータサイエンス）
 - (2)データ分析（統計学）
 - (3)価値の創造（マネジメントが必要な多岐に亘る分野）
- とのこと。情報大のデータサイエンスコースでは、これらのスキル修得のため、次のような内容を学びます。





経営情報学科の3・4年次の科目である「ビジネスプランニング」をゲーム感覚で体験できるコーナーを遠藤教授が実施しました。本来は、1・2年で関連科目・会計等々）をしっかりと今回は難しい話を抜きにの一部を体験してもらって「うどん屋」の経営

要領は簡単です。下記のワークシートを基に、店名や場所・広さ・メニュー等々を考えて記入していくだけです。いきなり「うどん屋」の事を考えるのも難しいため、店名とメニュー以外は、選択肢から項

[illegible]

「学食」をイメージするのか、「素うどん1杯250円」などと「価格が安すぎる」のが原因で、決算書（損益計算書）が赤字になるケースが多いようです。

事業実績 (月別)		
売上	0	売上 = 客数 × 客単価 × 営業日数
売上総利益	0	売上総利益 = 売上 × 40% (粗利率40%)
売上総利益	0	売上総利益 = 売上 - 売上上乗額
人件費	0	
家賃	0	
広告費	0	
減価償却費	0	
水道・光熱費	0	売上 × 3%
売上上の利益	0	売上 × 3%
営業利益	0	営業利益 = 売上総利益 - 経費
自己資金 入金金	3,000,000	(創業費、敷金、運賃金等) × (設備投資、7年返済)
売上上乗金	0	
固定費	0	固定費 (経費合計) / 販売利率 (105%)
投資予定金	OK	OK、必要売上高を達成

ら大変です。「なぜ赤字なるのか?」「なぜ黒字になる?」については、本学で経営や情報関連科目を学びながら、倒産しない(成長発展する)お店の経営の仕方について学んでいただきたいと思います。

この体験コーナーでは、「どうやったら黒字になるか」を感覚的に理解して遊んでもらう事を目的にしています。ゲームの中では、赤字になってお店が倒産しても大丈夫ですが、本当にお店を開業して倒産したか?」「なぜ黒字になる?」について学びながら、倒産しない(成長発展)でいていただきたいと思います。

基礎ゼミ・専門ゼミ（遠藤ゼミ）の紹介

オープンキャンパスでは、4年生の荻堂君と3年生の草本君が、基礎ゼミ・専門ゼミの一つである「遠藤ゼミ（ベンチャー・流通マーケティングゼミ，実践経営学ゼミ）」の紹介をしてくれました。



遠藤ゼミは、教科書だけではなく「実践的な体験」を通じて学ぶことができるゼミです。よって教室から飛び出し、多くの「現場」に出かけていきます。例えば、ヤフオクドームでの「野球

観戦」や「ショッピングモールの見学」です。これは単にゼミ生の親睦イベントとしての「野球観戦」や「ショッピング」ではなく、他球場（他球団）や他の商業施設と比べる



など、さまざまなマーケティング活動について学ぶことを目的にしています（でも野球やショッピング自体も楽しめますが…）。



例えばヤフオクドームで感じる事は、他球場に比べ「家族連れ」のお客さんが多い、どんな試合でも7割以上の観客が入っている…等等。これは「福岡のファンの特徴」「自然にこうなった」訳ではなく、ソフトバンクが意図して様々な施策を講じた結果なのです。

遠藤ゼミでは、簡単に答えを教えてもらえません。実際に見てきた結果から「なぜ」「どうやって」についてディスカッションし、自分たちで答えを導き出す「思考」の訓練を行います。社会に出れば「答えのない問題・課題」がたくさんあります。それに対応できるように「思考訓練」が繰り返されます。授業では「なぜなぞ」や「なぜかけ問答」をやっているような感じになりますが、楽しみながら、しかし真剣に「経営」を学び、社会で役立つ人材（人財）育成を目指しています。

第4回 1パス・簿記検 コンテスト開催！

資格を取ろう！

IT パスポートと簿記検定の受験を推進し、合格に向けた学習の動機づけのため、本学では、年 2 回 IT パスポート試験と簿記検定のコンテスト（模擬試験）を開催しています。今年度は、台風の影響で 7 月の実施予定が 9 月に延期されましたが、20 名が受検しました。例年成績優秀者には、賞状と記念品を贈呈しています。



7 リンゼミの海外研修～ラグビーを通じて～



今年の日本は、ラグビーワールドカップ開催で盛り上がっていますが、九州情報大学の3人の学生が、ラグビーを通じて語学の勉強や国際交流、地域ボランティアを行いました。



フリンゼミの学生3人は、この夏、フリン先生と一緒に春日リトルラグーズ（福岡県春日市を拠点とする少年ラグビークラブ）のニュージーランド遠征のボランティア通訳として参加しました。小4から中3の選手119人と大人49人が、姉妹クラブであるオーク

ランドのマシー（MASSEY）クラブへの遠征に参加し、子供たちは全員ホームステイを体験しました。

本学から参加したのは、フリンゼミの平山さん、平林さん、橋口さんです。出発前は、遠征のパンフレットの翻訳をしたり、「ホームステイ用指差し英会話冊子」を作成したりしました。



出発は、台風10号の影響で遅れましたが、無事ニュージーランドに到着しました。3人は、ゼミでは英語を勉強していますが、実際に通訳するとなると不安でいっぱいだったようですが、初日のホームステイ先への引き渡しか



ら大活躍で、マシークラブにも通訳としての厚い信頼を寄せました。日帰り観光の通訳、ホームステイ先の母の通訳、子供からホームステイ先への感謝の手紙の英語作成など遠征の成功に大きく貢献しました。

そして、最終日のフェアウェル・パーティではマシークラブの会長から3人へ数百人の前で感謝状が渡されました。



参加した学生より

平山莉紗さん(4年生)



ニュージーランドの方々は本当に暖かく素晴らしい出会いがたくさんありました。通訳の場では不安だらけで失敗と反省の繰り返しでした。緊張していた子供達も少しずつ打ち解け、最後には言葉の壁を全く感じないほど仲良くなっていました。

最後のパーティーの際、みんなの前でフリン先生をはじめ4人で演奏する機会をいただき、その1曲で国境を超えて場一つになり、音楽の素晴らしさを改めて感じるこ

ができました。ラグビーW杯福岡開催の年に一生忘れない素晴らしい経験をすることができました。3年後、通訳として成長した姿でサポートできるようこの2週間を忘れず頑張っていきます。ありがとうございました。

平林萌里さん(4年生)

通訳という大きな役目を任せられ、不安とたくさんの人と関わる楽しみの中スタートしたニュージーランド遠征。何か私に出来ることはないかと考えたとき、先生の提案で指差し会話集を作成することにしました。事前に聞きたいことを調査して、少しでも英語で会話をしてほしいという思いを込めて作りました。

実際行ってみて、子供達は英語がわからないなりに一生懸命に理解しようとしている姿に心打たれました。そして何よりラグビーを通してマシークラブの方々と春日リトルラグーズとの交流が出来たこと、一緒に素晴らしい経験が出来たことを誇りに思います。



橋口真子さん(2年生)

このような経験ができてとても嬉しかったです。人に教える事は大変だし、勉強してもわからないことは沢山ありました。でも事前に準備をしっかりとすることでちょっとしたハプニングにも対応できました。またお手伝いしたいと思いました。



地域貢献

太宰府紹介＆案内サイト「だざいふなび」

支援プロジェクトスタート！



九州情報大学経営情報学部秋吉ゼミが中心となり、九州情報大学の学生有志による太宰府最大の紹介ポータルサイト「だざいふなび」のサポート事業が2018年11月より始まりました。

- ・「だざいふなび」を知ってもらうためにはどうしたらいいか。
- ・「だざいふなび」に参加している企業や店主の会員のみなさんの情報発信の手助けをしてほしい。



など、「だざいふなび」情報発信に関する問題点を九州情報大学の学生がサポートしていくものです。

そこで、まずは、参加している企業や店主さんで、「どうしたら管理画面に入れるの？」、「情報のアップロード方法がわからない。」、「SNSの情報発信をどうしたらいい？」など、「だざいふなび」に載せるうえで、初歩的なWebスキルの



わからないことなどをスキルのある九州情報大学の学生がサポートする、「なびサロン」という交流会を太宰府市商工会館や太宰府市内の会員さんの店舗で毎週開催しています。

「だざいふなび」に参加している会員のみなさんからも、「毎回学生にやさしく教えてもらえる」、「すぐに問題が解決できる」、「学生の皆さんと楽しく学べる」など、とても喜ばれています。

参加学生も「自分が教えることが参加している方の役に立つのがうれしい」「太宰府の店主のみなさんと普段聞けないいろんな話ができて楽しい」など、とても楽しみながら参加しています。



九州情報大学も10月からポータルサイト「だざいふなび」に参加し、九州情報大学からの面白い情報をどんどん発信していきます。ご期待ください。



「だざいふなび」QRコード



九州情報大学公式イメージキャラクター キーくん

なまえ せいべつ しゅみ
キーくん おとこのこ プログラミング

九州情報大学のゆるキャラ。
紫藍色を基調にしたスーツに
J大のJと九州のマーク、そして
KUISのロゴを身に纏った近未来感
溢れる妖精。
チャームポイントは梅色のスカーフ。
髪型は九州の形をモチーフにしている。



九州情報大学のイメージキャラクターが完成

作ってくれたのは、本学情報ネットワーク学科の1年生0君です。情報大のイメージにぴったり？ではないでしょうか。今後は、ホームページ等でも積極的に活躍してもらう予定です。



2019 年度後期の行事予定

*行事の詳細は、大学事務局担当部署へご確認ください。

11月	2日(土)、3日(日)	・紫苑祭(学園祭) *2日(土)は、オープンキャンパス(留学生対象)も同時開催
	16日(土)	・推薦入試A日程 ・AO入試/吹奏楽奨学生入試/スポーツ奨学生入試
12月	14日(土)	・推薦入試B日程 ・AO入試/吹奏楽奨学生入試/スポーツ奨学生入試 ・外国人留学生入試(一期)(AO)
	未定	・クリスマスパーティ(学友会)
1月	18日(土)、19日(日)	・大学入試センター試験
	21日(火)～ 25日(土)	・後期定期試験 ・推薦入試C日程 ・AO/吹奏楽奨学生/スポーツ奨学生入試



2月	6日(木)	・外国人留学生入試(二期)(AO)
	12日(水)	・一般(一期)入試
	28日(金)	・社会人入試/編入試(春期)/大学院前期・後期入試(春期)
3月	10日(火)	・一般(二期)入試 ・AO/吹奏楽奨学生/スポーツ奨学生入試 ・外国人留学生入試(三期)(AO)
	18日(水)	・学位記授与式 ・卒業記念パーティ
	23日(月)	・一般(三期)入試 ・AO/吹奏楽奨学生/スポーツ奨学生入試 ・社会人入試(AO)/外国人留学生入試(AO)

